

えひめのくらし

— 生計費モニター — 通信 —

No.121

増えて
ます！
あなたの税金

1月から
定率減税が
半分に！

2006年3月1日発行

昨年の国会で決定された「定率減税の半減」が、今年1月から実施されています。これによって、年収500万円の納税者で年間3.8万円の「実質増税」となります。
(単身者の場合・概算)

定率減税の縮小・廃止！ 2年連続で増税！

※概算

年収400万円
1人暮らしの場合



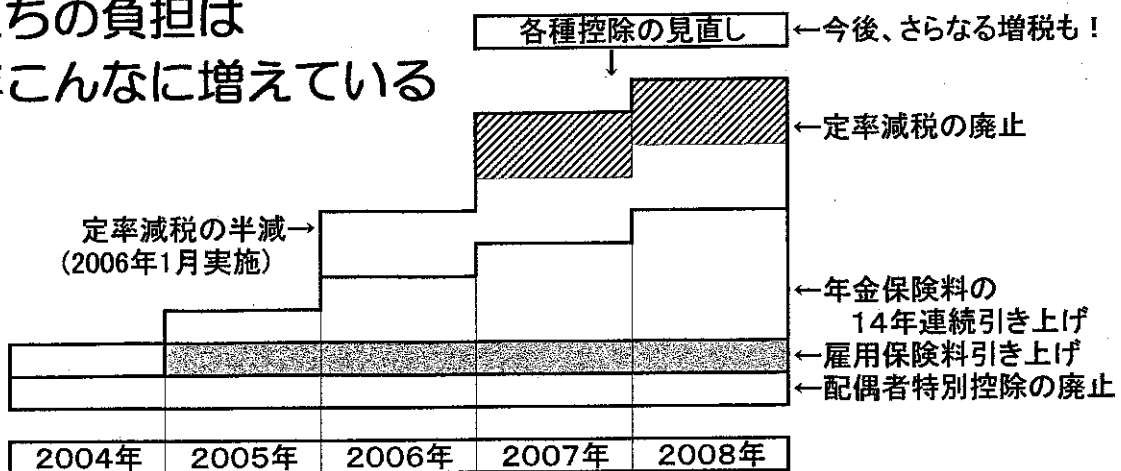
廃止減税額 5万2000円
今年2万6000円 来年以降

年収600万円
共働き・子供入の場合



廃止減税額 7万6000円
今年3万8000円 来年以降

私たちの負担は
毎年こんなに増えている



1 がつ の データ (2006年1月分)

世帯の状況

		2005年 1月	2005年 12月	2006年 1月
調査対象数(世帯)		202	189	276
世帯主年齢(歳)		42.9	43.9	42.0
平均家族数(人)		3.9	3.8	3.9
世帯主 職種	公務員	13.4	12.7	12.0
	会社員	74.3	71.4	72.5
	自営業等	5.9	9.0	9.4
	無職	6.4	6.9	6.2
世帯主 年齢	20~29歳	2.0	2.6	4.3
	30~39歳	44.1	35.4	42.8
	40~49歳	32.2	38.6	34.4
	50~59歳	14.9	17.5	13.4
	60歳以上	6.9	5.8	5.1

実支出

	2005年 1月	2005年 12月	2006年 1月
合計	475,604	658,385	490,018
消費支出	358,726	406,133	369,200
食費	57,228	61,029	54,965
住居費(家賃・ローン)	56,441	56,752	59,711
住居費(その他)	18,841	26,062	15,217
水・光熱費	18,506	18,269	20,455
被服費	16,966	20,217	19,305
保健医療費	14,806	12,471	10,804
理容衛生費	6,878	10,850	7,436
交際費	27,240	29,106	28,313
交通費	5,837	5,185	6,250
通信費	15,390	15,074	14,997
教育費	42,851	46,852	50,238
教養娯楽費	19,573	19,936	16,326
職業・主婦費	31,400	47,709	30,180
自動車関係費	22,886	27,913	27,971
その他	3,882	8,707	7,033
非消費支出	116,879	252,252	120,818
税金	11,550	60,961	12,966
社会保険料	45,227	108,563	44,456
私的保険料	51,989	71,395	55,151
その他非消費支出	8,113	11,333	8,245

実収入

合計	466,567	1,065,599	449,084
給料(夫)	333,808	372,295	321,768
(妻)	28,084	43,415	32,814
賞与(夫)	17,837	485,407	15,481
(妻)	1,832	55,237	2,832
公的年金(夫)	0	21,613	815
(妻)	426	11,503	504
自家営業	17,367	15,780	13,316
家賃・地代収入	3,822	8,424	5,490
パート・アルバイト収入(夫)	721	836	1,614
(妻)	21,793	19,762	16,048
同居家族からの収入	6,699	2,964	3,943
私的年金(夫)	0	317	109
(妻)	777	2,252	430
その他の収入	33,401	25,795	33,920

別掲

積立・定期預貯金	49,139	141,533	41,084
----------	--------	---------	--------

再掲

住宅ローン返済額	42,369	2,320,000	53,535
住宅以外借入金返済	5,363	1,020,000	7,114

特別支出

土地購入契約金(1件)		565,000
住宅ローン繰上返済(1件)		5,000,000
保険料残金全額一時払い(1件)		1,406,247

1 月のおたよりから

★12月に出産、家族が増えました。食事や長男の幼稚園の送迎等、主人の両親に助けられました。子育て支援には「お金」もさることながら「人の手」の大切さを実感しました。(2世帯住宅ですが)1F・2F合わせて総勢8人の大家族となりました。世代が違えば考え方や生活リズムも違うし、わずらわしさも増えてくることなのでしょうが、助け合い、学び合い生活していきたいです。(?歳)

★「京都流節約生活術」という本を読んで「始末」=ものの命を大切にすることが節約につながるということを学び、なるほどと思った。「無駄な買い物をしない、今ある物を大事に使う」物があふれる時代に育った私には、どこか物を大切にすることが足りないなあと反省しました。(36歳)

★今年もお正月でお年玉をたくさんいただきました。子どものことを考えると高額なお年玉は必要ないと思っています。つきあいもあり大勢の方からいただきますが、保育所の子も小学生も2~3千円平均です。我が家では7才の子が16,500円もらっていることになります。子どもにふさわしいお年玉でいいと考えている我が家はさし上げる時はそれなりにしています(気の毒に思いますが)。金銭感覚がマヒした子にさせたくないです。高価なゲームや持ちもの、服 etc 与えるならそんなものではなく心を豊かにするような“もの”を子どもたちにあげたいと思います。(38歳)

★1月はお年玉や帰省のおみやげ代、祖父母の誕生祝などのために臨時の支出が大きかったです。毎年出していると気付きにくいけれど行事費はボーナスのおかげでまわっていると実感します。食費もそれなりのおせちや外食のため予算オーバーとなり反省材料でした。寒いとついついおやつ飲み物代もかさみます。ゆたかな心持ちで節約できるよう、まめに体を動かさなければいけないと思います。おやつも手作りをふやします。今年は冷蔵庫で賞味期限切れになる食品を減らしきりたいものです。節約本と生活のアイデア本も家計簿コーナーにおくことにします。まだまだ新米おばさん主婦です。(46歳)

★今年は何が起きるのだろうか?楽しいことがたくさんあるといいなあ。楽しい年にするために今年こそ生きたお金の使い方ができるといいなあ。皆さんにいろいろなことを教えてもらいたいと思います。お得な情報を教えて下さいね。よろしくお願いします。(47歳)

★初めてこんなにこまかく家計簿をつけました。今まではまったく続かなかったので、提出するという目標があれば続くかな?とモニターになってみました。今月はボーナス払いがあつてかなりの出費があると覚悟はしていたのだけど、思った以上の出費がわかりビックリしました。これから一年がんばって家計簿をつけ、少しでも出費を減らし貯蓄を増やせるようがんばりたいです。(29歳)

★2005年より家計簿モニターを始めましたが、半年しか続きませんでした。今年もまた気持ちも新たに最後まで続けようと思っています。家計簿をつけるようになって感じた事は、つけている時とつけていない時の気持ちの持ちようが全くちがうという事です。つけている時はむだ使いしないようにとか、なるべく安くという事を気にかけていましたが、後半つけなくなると「ま、いっか」的な気持ちになってしまって、本当にそれが必要かどうかをあまり考えずに買ってしまっていました。こんなにも気持ちがちがうものかと自分でもびっくりしてしまいました。1月はまだ「ま、いっか」をひきずっている部分もありましたが、これからはなるべくムダがないようにとにかく最後までがんばっていきたいと思っています。(39歳)

★3月に出産をひかえている。最近、ニュースで“出産育児一時金が5万上がる”とか“出産費用無料化”等、子育て支援と少子化対策があげられているけど、“産む”事より“育てる”事の方が大変なんだけど…とってしまふ。せめて、医療費が就学前まで無料になれば…この時期、特に感じる。(32歳)

★主人が禁煙セラピーの本を読んでタバコをやめました。13,000円/月が残される結果に本人、大満足です。健康になるし、お金は節約できるし私はとてもうれしいです。

(38歳)

★はじめての家計簿です。細かい作業は大の苦手で、どんぶり勘定でしたが、貯金ゼロの自分達の生活を知る為にも…と思いモニターをさせて頂きました。なんとか続けられたとの思いと、結構使っているな、という思いでした。食費は、実家からお米・野菜・他たくさんもらっている割に5万以上使っていました。もう少し計画をたてて、細かくチェックして2月に生かしていきたいと思っています。

(36歳)

★保険の掛金と娯楽費で1月はいつも大赤字です。でも楽しみは減らせないし、お付き合いも大切にしたい。必要経費と割り切って賞与等で補填していきます。(44歳)

★今年は食事面に力を入れてみようと思います。健康面と経済面、両方を考えて工夫してみようと思います。年が増すにつれて疲れやすく体調の悪い日が多くなりました。適度な運動をとり入れて頑張ります。今年も1年よろしくお願いします。(43歳)

★今まで食事位しか家計簿につけていませんでしたが、きちんとつけてみてたくさんのお金が出ていっている事にびっくり！！です。5才の子どもと主人の3人家族なのに食費や光熱費がとても多いように思いました。これを機にムダを見直し節約がんばります。1年間どうぞよろしくお願いします。(34歳)

編集 愛媛生計費調査委員会

発行 えひめ勤労者生活情報センター

〒790-0066 松山市宮田町132番地

TEL 089-933-2871

愛媛県生活協同組合連合会

〒790-0952 松山市朝生田町3-1-12

TEL 089-931-5207